

平成二十年六月六日受領
答弁第四四八号

内閣衆質一六九第四四八号

平成二十年六月六日

内閣総理大臣 福田 康 夫

衆議院議長 河 野 洋 平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出かつて北方領土交渉に悪影響を与えたと外務省が認識している国会議員に対する同省の対応等に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出かつて北方領土交渉に悪影響を与えたと外務省が認識している国会議員に
対する同省の対応等に関する質問に対する答弁書

一、二及び七について

御指摘の北方四島住民支援に関する調査結果報告書には、当時、鈴木宗男衆議院議員の意向が突出した
形で重視され、同議員の意向を推し量り、それを無視し得ないものと受け止め実現する方向に動かざるを
得ない雰囲気を外務省内に存在していたこと及び同議員との関係をめぐり外務省員相互に根強い不信感が
生まれていたことなどが述べられており、このような不正常な状態が生じていたと認識している。

三から六までについて

四島交流の枠組みによる北方四島への訪問事業に参加する国会議員の人選については、国会において行
われるものであり、外務省として、御指摘の議員の参加についてコメントする立場にはない。